



平成 18 年 1 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テンアートニ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 喜 多 伸 夫  
(コード番号 3744 東証 マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 三 小 田 良 次  
( T E L . 0 3 - 5 2 9 8 - 2 8 5 5 )

米国 SteelEye Technology, Inc.の株式の取得（子会社化）に関する基本合意のお知らせ

当社は平成 18 年 1 月 27 日開催の取締役会において、米国 SteelEye Technology, Inc.（以下「SteelEye 社」）の全株式を取得することについて基本合意することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、最終合意に至った場合には SteelEye 社は当社の子会社となります。

## 記

### 1. 株式取得の理由

SteelEye 社は、情報システムの障害時に待機用システムへの自動切り替えを行う HA（ハイアベイラビリティ）クラスタソフトウェア LifeKeeper の開発、販売を行なっている米国のソフトウェア開発会社です。LifeKeeper は Linux で稼動する情報システムでの利用において、全世界でトップクラスのシェアを占める製品です。日本では、2000 年より当社が SteelEye 社の LifeKeeper を仕入れ、大手システムインテグレーション会社などを通じ、販売及び保守サービスを行っており、Linux 市場におけるライセンス売上では国内でも第 2 位のシェア(\*)を獲得しております。

当社は、SteelEye 社を子会社化することによって、製品価値のより一層の向上に努め、全世界での売上伸長を目指します。また、SteelEye 社が保有する米国やヨーロッパにおける販売網を通じ、当社製品やサービスの海外展開も検討して参ります。

### 2. 子会社となる会社の概要

- ① 商 号 SteelEye Technology, Inc.
- ② 所 在 地 2275 East Bayshore Road, Suite 100, Palo Alto, CA 94303
- ③ 代表者の氏名 President & CEO : Paul Adams
- ④ 設 立 年 月 1999 年 11 月
- ⑤ 資 本 金 7,100 千ドル
- ⑥ 事 業 の 内 容 情報システムの障害時に待機用システムへの自動切り替えを行なう HA（ハイアベイラビリティ）クラスタソフトウェア LifeKeeper などの開発、販売
- ⑦ 従 業 員 数 28 名
- ⑧ 主 な 株 主 Venrock Associates、Dali, Hook Partners、Massey Burch Capital Corp.、SAP Ventures 等
- ⑨ 決 算 期 12 月
- ⑩ 売 上 高 5,112 千ドル（2005 年見込み）
- ⑪ 当社との関係 仕入れ先

### 3. 取得額

17 百万ドル、日本円換算で約 19.7 億円（予定）

(注)上記の取得額は為替レート 1 ドル=116.63 円（平成 18 年 1 月 26 日付け三菱東京 UFJ 銀行による公表レート TTM）に基づき円換算しております。

#### 4. 株式の取得先、取得株式数及び取得前後の所有株式の状況について

既存株主からの株式の譲り受けにより、全株式の取得を目指すことで基本合意することとなっておりますが、株式の取得先、取得株式数につきましては、今後決定次第お知らせいたします。

#### 5. 日程

平成 18 年 1 月 27 日 取締役会決議及び基本合意締結

最終合意締結、株式売買契約締結及び株式取得の予定については、今後 SteelEye 社の資産内容、事業計画等の精査を行い、今第 1 四半期での全株式取得を目指しております。今後決定次第速やかにお知らせいたします。

#### 6. 今後の業績に与える影響

当社の業績に与える影響につきましては現在精査中であり、明確になり次第速やかにお知らせいたします。

(\*)出典・・・IDCJapan 「2005 年国内 HA クラスタリング/サーバーバーチャライゼーションソフトウェア市場」  
(J5071001)

以上